

小中学生、高校生対象

次の各コンサートや教室等への参加者を募集しています。

- 1 「オルガンの散歩」チャペルコンサート コーラス、チェンバロ／ヴァイオリン等
- 2 「U18sコンサート」チェンバロ、オルガン、器楽アンサンブル、コーラス
- 3 イタリア語教室
- 4 「未来のクラヴィコード委員会」の楽器の貸出

以上すべて無料です。

1 「オルガンの散歩」チャペルコンサート コーラス、チェンバロ／ヴァイオリン等

「オルガンの散歩」は年3回、八王子ホテルニューグランドのチャペルで開催され、多くのグループや個人が出演します。コーラスや器楽アンサンブルでご参加ください。また、プレコンサートでは、リュリのオペラのなかから5声の序曲・エアを取り上げています。このプレコンサートに参加下さる楽器の方も募集しています。プレコンサートの練習は山野辺宅（八王子）で行っています。

2 「U18sコンサート」チェンバロ、オルガン、器楽アンサンブル、コーラス

都内の松本記念音楽迎賓館のご厚意により、普段ピアノ等を弾いている方が、チェンバロを弾く機会を設けています。チェンバロを弾いたことがある方は歌やヴァイオリンとの合奏にチャレンジしましょう。また、毎回このコンサート前に、講座を設けています。コンサート終了後は短時間ですが、懇親会となります。なお、チェンバロを使わないアカペラのコーラスでの参加もできます。次回、第4回は11月26日（土）に開催されます。講座としては「教会暦と音楽」（仮題）を予定しています。

3 イタリア語教室

目の前の辞書とテキストからでは生きた言葉（*langue vivante*）は学べません。目の前に、イタリア語なら、イタリア人がいる必要があります。ラテン語等、話す人がいない言語については辞書とテキストから学ぶしかありません。しかし、*langue vivante*を*langue morte*（死語）として勉強しようとする、無駄な努力を強いられるばかりか、決して身に着かないものです。（なお、フランス語は休講中）

月1回 極めて初心者向けです。習ったことは必ず言える様になりましょう。於山野辺宅、講師はイタリア人をお願いしています。

4 「未来のクラヴィコード委員会」の楽器の貸出

18才以下の方にクラヴィコードを無料で1年間お貸しする、「未来のクラヴィコード」委員会活動を続けています。

次の4点をご確認の上、ご応募下さい。

①小論文 音楽をより身近にするための方法をまとめて下さい。これからの社会と音楽のあり方等、より広い意味での未来へのメッセージでも結構です。自分の言葉で、できそうな事を考えてみましょう。書式は自由ですが、手書きに限ります。正しい日本語で書かれ、論旨が明瞭であればよいです。

②イタリア語の勉強（中学高校生対象）

今日西洋音楽と呼んでいるものはほとんどがイタリアを起源とするものであり、また、器楽曲といってもイタリア語やラテン語の歌を元にしています。つまり、イタリア語等を勉強しないで器楽の勉強をすると、強いアクセントや西洋人が普通だと感じるフレージングを、言葉でなく抽象的な概念として作らなければならない、音楽の勉強が進むにつれて困難を伴います。従って、歌の方も、器楽の方もイタリア語の勉強は程度の差はあれ必要です。勉強の方法は自由ですが、近くにイタリア語教室があればそこへ通うことをお勧めします。また、上記、拙宅のイタリア語教室もご活用下さい。適当な方法が見つからない場合はご相談ください。

③フランス語の勉強（中学高校生対象）

勉強方法についてはイタリア語と同様です。フランス語でなく他の言語にする場合は、その理由を書面に表して下さい。

☆ 両言語とも一年後にどれくらいできるようになったか、それぞれの言語でA4一枚以内で表現して下さい。中学生の方も無理のない範囲でよいですから、勉強をスタートして下さい。

④ 1年後のコンサート開催 最後にホームコンサート等、お友達を呼んで小さいコンサートを開いて下さい。 一人でもご家族以外の方を含めば良いでしょう。 そのプログラムをお送りください。

なお、返却時の送料（九州、北海道からの場合で5000円くらい）のみご負担下さい。 なお、ヴァージナルも同様に無料で1年間お貸しする事としました。 ただ、ヴァージナルは数が少ないので、事前に貸出楽器の有無をお問い合わせください。

その他 セルビア（旧ユーゴスラヴィアの一国で首都はベオグラード）の北西75kmほどのところにあるスレムスカ・ミトロヴィツァという美しい町の音楽学校Музичка школа Петар Кранчевићへヴァイオリンを送る活動をしています。 もし、あまっている子供用、あるいは大人用のヴァイオリンがありましたら、着払いで下記までお送り下さい。 どのサイズでも結構です。 在ベオグラード日本大使館を通じてこの音楽学校へ送られます。 昨年は2回日本からお送りしました。 年1～2回程度を予定しています。

問合せ：未来のクラヴィコード委員会

192-0914 八王子市片倉町888-44 山野辺暁彦 Tel/fax 042-635-3784